平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	岐阜県立岐阜工業高等学校
実施期間	平成26年11月14日(金)・15日(土) (2)特別活動「清笠祭」の公開
実施概要	 (1) 自分たちの住んでいる地域に積極的に関わる活動「地域の行事にボランティアとして参加」・11月1日 夢ふれあいフェスタ 下羽栗小学校訪問・11月2日 スマートウェルネスぎふ健幸ウォーク・11月4日 岐南町北保育園訪問・11月6日 岐南中学校訪問・11月7日 テクノボランティア
	(2)特別活動「清笠祭」の公開
実施內容	学習・取組の分野 □自然 □歴史 □文化 □産業 ■その他
	公開の方法 ■授業公開 ■成果発表 ■交流活動 □講演会等
	■地域行事等参加□その他
来校者数	保護者 493 人 計916 人
	地域関係者 423 人 ※(2)清笠祭のみ計上
実施 状況	(1)機械科・自動車部:自作ミニSLによる試乗会 電子科 : ヘリコプターを用いた撮影と映像処理 化学技術科 : 光るエコ消しゴム デザイン工学科 : 缶バッチとオリジナルステッカー 吹奏楽部 : 演奏会
	(2) 本校の施設・設備の公開とともに、工業高校で学んだ専門的な知識や技術を生かしたものづくり体験や課題研究の中間発表を行った。また、クラス発表や文化系部活動等の作品展示育友会バザーなどを行った。
成果及び課題	 (1)地域社会と連携した活動を行うことにより、確かな技術力、コミュニケーション能力、社会への適応能力を身につけることができた。また、児童・生徒が喜ぶ姿を見て、ものづくりにおいて最も大切である「社会に貢献する態度」が育まれた。 (2)岐阜工業高校が今まで地道に重ねてきたボランティア活動や支援活動、交流活動を知る機会になった。特に、東日本大震災への学校を挙げての取り組みは、心に響いた発表であった。生徒が明るく礼儀正しくて素敵であった。先生方の指導が行き届いている印象を持った。専門系学科の発表が充実しており、素晴らしい技能や技術を持った生徒が育てられていると感じた。 ※(2)はアンケート・感想等より